

科目名	美容デザイン演習Ⅱ		Subject	Beauty Design Work Ⅱ	
サブタイトル	人体モデルを使用した美容デザインの表現				
科目基本情報			ディプロマポリシー「主な学習効果」		
開講年次	開講時期	必修／選択	美容芸術		社会実装
2 年	後期	必修			
授業形態	単位	時間			
演習	4 単位	60 時間	◎		
ゲストスピーカー招聘回	2				
教員名	富田 知子		メールアドレス	ttomita@・・・	
教員の略歴	右記 URL より一覧を確認してください。【 https://www.yamano.ac.jp/study/teacher/ 】				
実践的教育	○美容師の経験を基に授業を構成する。				
オフィスアワー	別途一覧をご確認ください。				

科目の概要								
現代の人の美のあり方は多様化しており、その表現方法はこれまでの美容、芸術の枠を超えている。このような中、自身の思う人の美をいかに形にするかを考え、その方法を模索していく。人を表現に使う場合、それはその時点に固定されるものではなく、移ろい変化するものである。そのために、この授業では、その美の瞬間を切り取り固定するために写真という手法を取り入れる。								
授業方法								
対面	オンライン	ハイブリッド	ディスカッション	プレゼンテーション	作品制作			
○	-	-	○	○	○			
授業の目標と関連するディプロマポリシー（DP）								
ディプロマポリシー	授業の目標							
美容芸術	人体を軸に、自身の思う「美」を創造することができるようになる。							
教科書・教材								
教科書	なし							
参考文献	図書館の美術書及び美容書籍 WEB サイト							
各自準備教材	自身の表現に必要な素材							
評価方法								
筆記試験	実技試験	受講態度	小テスト	レポート	プレゼンテーション	作品	課題	その他
-	-	10%	-	-	10%	80%	-	-
なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。								
課題（試験やレポート）のフィードバックの方法								
全体講評会を行い口頭で行う								
履修上の条件・注意								
※何らかの社会的な状況変化等の諸般のやむを得ない事情により、授業方法、授業計画、評価方法等を変更する場合がある。								
本科目履修と関連する資格								
なし								

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間(分)
第 1 回	オリエンテーション	美容デザインの制作を説明できる	デザインに必要な情報を収集する	240 分
第 2 回	制作方法、材料、衣装等構想	美容デザインの制作を構成できる	デザインに必要な情報を収集する	240 分
第 3 回	作品制作 1 ヘッドピースの設計図の制作	美容デザインの制作を構成できる	デザインに必要な情報を収集する	240 分
第 4 回	作品制作 2 ヘッドピースの土台の制作	ヘッドピースの構造に見合う土台が制作できる	デザインに必要な情報を収集する	240 分
第 5 回	作品制作 3 ヘッドピースのパーツ作成準備	ヘッドピースの装飾を制作できる	デザインに必要な情報を収集する	240 分
第 6 回	作品制作 4 ヘッドピースの制作	ヘッドピースの装飾を制作	デザインに必要な情報を収集する	240 分
第 7 回	作品制作 ヘッドピースの組み上げ	美容デザインの制作を構成できる	デザインに必要な情報を収集する	240 分
第 8 回	作品制作 ヘッドピースの完成	美容デザインの制作を構成できる	デザインに必要な情報を収集する	240 分
第 9 回	作品制作 ヘアスタイルの設定	美容デザインの制作を構成できる	デザインに必要な情報を収集する	240 分
第 10 回	作品制作 ヘアスタイルの制作準備	美容デザインの制作を構成できる	デザインに必要な情報を収集する	240 分
第 11 回	作品制作ヘアスタイル制作完成	美容デザインの制作を構成できる	デザインに必要な情報を収集する	240 分
第 12 回	作品制作 ヘアスタイル制作練習	美容デザインの制作を構成できる	デザインに必要な情報を収集する	240 分
第 13 回	作品制作 ヘアスタイル制作タイム確認	美容デザインの制作を構成できる	デザインに必要な情報を収集する	240 分
第 14 回	作品制作 ヘアスタイル完成	美容デザインの制作を構成できる	デザインに必要な情報を収集する	240 分
第 15 回	撮影方法の設定（ゲスト）	自身の撮影に必要な方法がわかる	撮影方法について復習し必要な材料を設定する	240 分

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間（分）
第 1 6 回	撮影方法の設定（ゲスト）	自身の撮影に必要な方法がわかる	撮影方法について復習し必要な材料を設定する	60 分
第 1 7 回	作品制作撮影用作品の準備	撮影方法を加味した作業ができる	撮影方法について復習し必要な材料を設定する	60 分
第 1 8 回	作品制作撮影用作品の全体の確認	撮影方法を加味した作業ができる	撮影方法について復習し必要な材料を設定する	60 分
第 1 9 回	作品制作撮影用作品のくみ上げ確認	撮影方法を加味した作業ができる	リハーサルの準備をする	60 分
第 2 0 回	撮影リハーサル	相モデルで制作の流れを確認し問題点を明確にすることができる。	問題点を明確にし解決策を考える	60 分
第 2 1 回	撮影リハーサル	相モデルで撮影当日の流れを確認し、問題点を明確にすることができる。	問題点を明確にし解決策を考える	60 分
第 2 2 回	撮影自身の作品制作および撮影と他者の作品ヘルプ	自身のモデルの制作を行い撮影を行うことができる。また他のメンバーの補助チームワークとしての役割を実践することができる。	撮影に関する予習と復習	60 分
第 2 3 回	撮影自身の作品制作および撮影と他者の作品ヘルプ	自自身のモデルの制作を行い撮影を行うことができる。また他のメンバーの補助チームワークとしての役割を実践することができる。	撮影に関する予習と復習	60 分
第 2 4 回	撮影自身の作品制作および撮影と他者の作品ヘルプ	自身のモデルの制作を行い撮影を行うことができる。また他のメンバーの補助チームワークとしての役割を実践することができる。	撮影に関する予習と復習	60 分
第 2 5 回	撮影自身の作品制作および撮影と他者の作品ヘルプ	自身のモデルの制作を行い撮影を行うことができる。また他のメンバーの補助チームワークとしての役割を実践することができる。	撮影に関する予習と復習	60 分
第 2 6 回	撮影自身の作品制作および撮影と他者の作品ヘルプ	自身のモデルの制作を行い撮影を行うことができる。また他のメンバーの補助チームワークとしての役割を実践することができる。	撮影に関する予習と復習	60 分
第 2 7 回	撮影自身の作品制作および撮影と他者の作品ヘルプ	自身のモデルの制作を行い撮影を行うことができる。また他のメンバーの補助チームワークとしての役割を実践することができる。	撮影に関する予習と復習	60 分
第 2 8 回	撮影自身の作品制作および撮影と他者の作品ヘルプ	自身のモデルの制作を行い撮影を行うことができる。また他のメンバーの補助チームワークとしての役割を実践することができる。	写真資料の整理	60 分
第 2 9 回	作品のプレゼンテーション	作品をもとに、より明確に説明する資料の作成ができる。	プレゼンテーションの準備	60 分
第 3 0 回	作品のプレゼンテーション	資料をもとに、作品の意図を明確に説明することができる。	全体の振り返りとレポート	60 分